

公益社団法人仙台青年会議所
七夕花火祭特別委員会
2024年度 事業報告書

特別委員長 高橋 圭

2024年度、七夕花火祭特別委員会では、第55回仙台七夕花火祭に関する広報計画の一環として、メインビジュアル募集事業を皮切りに、第1回例会（新年式典・新春名刺交換会）、第7回例会（7月例会）、第8回公開例会（第55回仙台七夕花火祭）を開催しました。

第1回例会（新年式典・新春名刺交換会）では、2019年以来の通常開催とし、対内外多くの方々にご参加いただき、前年度の事業報告と仙台JCが本年度行う運動の方向性を共有するとともに、メンバーと対外関係者、特別会員との関係構築の機会としました。

第7回例会は、第55回仙台七夕花火祭実施に向けて、仙台七夕花火祭の開催意義を理解するとともに、仙台中央警察署遠藤様の講演で雑踏警備について学び、当日警備を行う上でポイントとなる警備計画をはじめ、声出し、クリーンについても学ぶ機会としました。各組織体にしっかりと計画を落とし込む必要があることから、個別説明会の時間を設けるとともに、質疑応答の時間も確保し、より警備計画に対する理解を深める例会となりました。

第8回公開例会（第55回仙台七夕花火祭）は、「Smile」のテーマのもと、市民、行政、パートナー、協賛企業や様々な対外関係者の皆様と共に開催し、大きな事故もなく、天気にも恵まれて、約45万人の来場者にお越しいただくことができました。都市の中心部で打ち上げる花火祭として最大限安全面を考慮するとともに、多くの市民の皆様が笑顔になれる安心・安全かつクリーンな花火祭を実施しました。本年度の経験を活かし、これから多くの市民を巻き込み、地域愛を醸成させる事業として、今後も継続して開催していくことが重要であると考えます。

以上

公益社団法人仙台青年会議所
しあわせな仙台創造委員会
2024年度 事業報告書

委員長 勝又 源紀

SDGs 未来都市として選定されている仙台市において、「防災環境都市・仙台」を国際的なSDGs都市のブランドとして確立させることが求められている中、世界的目標指針であるSDGs及び地域課題の理解のもと、市民協働による仙台発のSDGs推進モデルを国内外へ伝播するための運動を展開しました。

SDGsに向けた身近な地域課題解決への具体的な取り組みを、多様な主体による協力のもと市民へ共有することで、身近な行動と課題解決の関連性に対する理解を深めるとともに、地域の課題解決を推進する当事者意識を高める目的として公開例会を開催しました。3回目の開催となる「SENDAI SDGs Week 2024」では「Smile～未来の笑顔のためにできること～」のテーマのもと、公開例会でも参画いただいた企業団体を含め多様なパートナーと連携したファンクションやブースでSDGsの普及啓発及び推進を行うことができるロールモデルの確立と、日常生活に防災を取り込む「備えない防災」のアクションを推進し、国内外に発信しました。世界会議では、昼間の時間帯に開催されるトレードショーに、仙台JC単独にて2日間ブース出展をいたしました。

本年は多様なパートナーとの有機的連携により役割を分担することで様々な運動の展開がなされました。今後も、能動的な市民とともに持続可能なSDGs推進活動が伝播するしあわせを共感できる仙台を実現するために、共感の得られる活動が必要と考えます。

以上

公益社団法人仙台青年会議所
笑顔溢れる子どもの未来創造委員会
2024年度 事業報告書

委員長 菅野 麻那

中等教育における国際交流の機会が不足する中、多文化共生に向けた柔軟な適応力と、国際的な社会課題を自分事として捉える主体性のある人財が求められている中、グローバル社会で未来を切り拓く異文化間能力の育成と、次代のリーダーに必要な支援体制の構築に向けた事業、例会を実施いたしました。

3部構成で行われた事業、「笑顔で繋ぐ世界への架け橋～Future Leaders Exchange program～」では、子どもたちの異文化への共感力と国際社会に対する学びへの主体性を高め、将来のグローバルリーダーとしての資質を育むことを目的に、仙台JCの姉妹LOMであるパラニャーク パンバトJCとの連携のもと、フィリピン在住の学生9名をお招きし、仙台市内の中高生28名と対面で交流合宿を実施いたしました。2回の事前研修を通じ、グローバルな学びと日本人としてのアイデンティティや文化を理解することの重要性を学んだうえで、8月の交流合宿へのワクワク感を高めました。結果合宿本番では、コミュニケーション教室やBBQ、自国文化紹介、リーダーシップトレーニング、地域課題についてのディスカッションなどのプログラムを通して、参加者それぞれがグローバルリーダーとしての資質を高めることができました。

第10回例会（10月公開例会）「子どもたちの笑顔を育むグローバル教育～My Happiness, My Future～」では、市民が子どもたちの将来の選択肢を広げる必要性を認識し、グローバル教育に対する理解を深めることを目的とし、事業参加者による成果発表と将来への目標についてのスピーチを行うとともに、株式会社アイエスエイ取締役の平田敏之氏にこれからグローバル教育と求められる資質についてご講演いただきました。例会内で市内在住の留学生と交流する時間も設け、同世代の子どもたちの多様な考えを聞き、これから世界で求められる人財像とその育成方法について学んだことで、子どもたちがよりグローバルな視点で主体的に学びの環境を選択する意識を高めることができたと考えます。

本事業、例会は多くの方々のご支援のおかげで実施することができました。この場をお借りして心より感謝申し上げます。そして今回関わった子どもたちや市民が、グローバル社会を生きていいくうえで、それぞれの未来を切り拓き、しあわせを共感できる仙台の実現に寄与することを祈念いたします。

以上